



TRAKTOR KONTROL S2



セットアップガイド



この説明書に含まれる情報は、予期せぬ変更を含み、Native Instruments GmbH の側で責任を代理するものではありません。この説明書によって記述されるソフトウェアはライセンス同意を必要とし、他の媒介に複製してはなりません。Native Instruments GmbH が事前に書面で許可しない限り、どのような目的においても、この出版物のいかなる部分も複製、複写、またはその他の方法での伝達や記録することは許されません。全ての製品・会社名は各所持者の登録商標です。加えて、これを読む人は、このソフトを正規に購入したものであるとします。お客様のおかげで私達はより良いツールを製作していくことが可能になるので、ここに謝辞を惜しむものではありません。

“Native Instruments”, “NI” and associated logos are (registered) trademarks of Native Instruments GmbH.

Mac, Mac OS, GarageBand, Logic, iTunes and iPod are registered trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows, Windows Vista and DirectSound are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

VST and Cubase are registered trademarks of Steinberg Media Technologies GmbH. ASIO is a trademark of Steinberg Media Technologies GmbH.

RTAS and Pro Tools are registered trademarks of Avid Technology, Inc., or its subsidiaries or divisions.

All other trade marks are the property of their respective owners and use of them does not imply any affiliation with or endorsement by them.

著作・校正: Native Instruments GmbH

マニュアル翻訳: Akira Inagawa

ソフトウェアバージョン: 04/2012

製品の向上とバグ報告に関ったベータテスト参加者に特別な感謝をささげます。

Germany

Native Instruments GmbH
Schlesische Str. 29-30
D-10997 Berlin
Germany
www.native-instruments.de

USA

Native Instruments North America, Inc.
6725 Sunset Boulevard
5th Floor
Los Angeles, CA 90028
USA
www.native-instruments.com



© Native Instruments GmbH, 2012. 無断複写・転載を禁じます。

目次

1	TRAKTOR KONTROL S2 によろこそ!	7
1.1	パッケージ内容	7
1.2	このセットアップガイドについて	7
1.3	資料の注釈について	7
2	セットアップについて	9
3	ソフトウェアインストール	10
3.1	インストールの前に	10
3.2	Mac OS X へのインストール	10
3.2.1	インストールプログラムを確認し、起動する	10
3.2.2	インストールするコンポーネントの選択	10
3.2.3	パスワードの入力	12
3.2.4	インストール作業の終了	13
3.3	Windows へのインストール	15
3.3.1	インストールプログラムを確認し、起動する	15
3.3.2	インストールする各フィーチャーの選択	15
3.3.3	アプリケーションインストールパスの確認	17
3.3.4	ハードウェアドライバの選択	18
3.3.5	ソフトウェアインストール作業の完了	18
4	サービスセンターでの製品起動	20
4.1	オンライン製品起動	20
4.1.1	サービスセンターの起動	20
4.1.2	ユーザーアカウントへのログイン	21

4.1.3	製品を起動する	22
4.1.4	オンライン起動の終了	23
4.2	製品のアップデート	24
4.2.1	アップデートの選択	24
4.2.2	アップデートのダウンロード	25
4.2.3	ダウンロードフォルダーを開く	26
4.2.4	アップデートのインストール	27
4.3	製品のオフライン起動	27
4.3.1	オフライン起動の開始	28
4.3.2	起動リクエストファイルの作成	29
4.3.3	シリアルナンバーの入力	30
4.3.4	起動リクエストファイルを転送します。	31
4.3.5	起動リターンファイルを展開します。	32
4.3.6	オフライン起動の終了	33
5	TRAKTOR KONTROL S2 システムの設定	34
5.1	TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの接続	34
5.1.1	パワーサプライの準備	34
5.1.2	パワーサプライの接続	35
5.1.3	TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーをコンピュータに接続する	37
5.2	TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの電源を入れる	39
5.3	ヘッドフォンの接続	40
5.4	アンプシステムへの接続	41

6	サウンドチェック	44
6.1	TRAKTOR ソフトウェアの起動	44
6.2	セットアップウィザードによる TRAKTOR の設定	44
6.3	デッキにトラックをロードする	47
6.4	スピーカーでトラックを再生する	48
6.5	次のトラックをヘッドフォンで試聴する	50
7	詳細について	53
7.1	各資料	53
7.1.1	PDF マニュアル	53
7.1.2	概観ポスター	53
7.1.3	ビデオ・チュートリアル	53
7.2	サポート	54
7.2.1	ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート	54
7.2.2	フォーラム	54
7.3	アップデート	55
8	トラブルシューティングと FAQ	56
8.1	アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない	56
8.2	ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ	56
8.3	トラック再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる	57
8.4	更なるトラブルシューティングの為の資料	57

1 TRAKTOR KONTROL S2 によろこそ!

1.1 パッケージ内容

TRAKTOR KONTROL S2 ボックス内容は以下となっています。

- TRAKTOR KONTROL S2 コントローラー
- パワーサプライと各アダプター
- USB ケーブル
- TRAKTOR PRO 2 ソフトウェアシリアルナンバーを記載した製品登録用紙には、TRAKTOR KONTROL S2 ハードウェアシリアルナンバーと、ハードウェア製品登録ページのリンクを記載しており、このリンクでハードウェアの登録と、TRAKTOR ソフトウェアのダウンロードを行います。
- 両面に内容を記載したポスター
- TRAKTOR キーボードショートカット表
- セーフティーインストラクション用紙
- TRAKTOR ステッカー

1.2 このセットアップガイドについて

この資料は TRAKTOR KONTROL S2 の基本設定を行うための資料です。この資料の読後には TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーと TRAKTOR PRO 2 ソフトウェアを起動することができるようになります。このガイドを全て読み、内容を把握しておくことをお勧めいたします。

1.3 資料の注釈について

このセクションでは、本資料で使用しているテキストと表記内容について解説します。本資料では、特定表記専用フォントを使用して特記事項や、危険事項について解説しています。以下の各アイコンで、特記事項内容の大きな分類を見分けます。



このアイコンの後に表記してある内容には、必ず従ってください。



この電球アイコンでは有効なヒントとなる内容を記載してあります。ここではしばしば機能をより効率よく使用するための解決策が記載されていますが、必ずこれを実行しなければならないという内容ではありません。作業効率を図るためには一度確認しておくことをお勧めします。

更に、以下の書式を使用する場合があります。

- 各メニューで表示される内容(*Open…*、 *Save as…* 等) 及び、ハードドライブ、またはその他の記録媒体のパスはイタリックで表示されます。
 - その他の場所に表示されるテキスト(ボタン、コントロール部、チェックボックス脇のテキスト等) は青色で表示されます。この書体が使用されている場合、同じテキストをスクリーン上で確認できるはずで
 - 重要な名称とコンセプトはボールド体で表示しています。
 - コンピュータのキーボード上で操作する場合はそれらのキーワードを括弧で示します (例、「[Shift] + [Return]」)。
- ▶ インストラクションの始めには、それぞれ再生ボタンのような矢印マークが添えてあります。
- 操作の結果を示す場合、小さな矢印が添えられます。

2 セットアップについて

このセクションでは TRAKTOR KONTROL S2 システムを起動するまでの各設定内容を簡潔に紹介し、その内容はハードウェア登録、ソフトウェアのダウンロード、インストール、製品起動 (アクティベーション)、アップデート、コンフィギュレーションに関するものです。

- ハードウェア登録 と ソフトウェアダウンロード (**Hardware registration and software download**) :

www.native-instruments.com/go-s2. で解説するように、ハードウェアの登録と TRAKTOR ソフトウェアインストーラーのダウンロードを行います。

- ソフトウェアインストール (**Software installation**) : 使用しているコンピュータ上でダウンロードセットアップファイルを探し、ファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。表示される内容に沿って、ライセンス認証に同意し、必要な場合はパスワードを入力します (Mac OS X のみ)。
- 製品起動: サービスセンターアプリケーションで製品をアクティベート (起動) します。この作業はオンライン、オフラインのどちらでも行うことが可能です。
- アップデート: サービスセンターアプリケーションを使用して最新のソフトウェアアップデートを行います。その後ダウンロードフォルダでダウンロードした全てのアップデート内容をインストールします。
- ハードウェアインストール: TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーをコンピュータに接続します (以下参照)。
- コンフィギュレーション: ヘッドフォン、アクティブスピーカー等の外部機器を接続します。

更なる資料の詳細、トラブルシューティング、FAQ、に関する情報はこのガイドの副章で解説しています。

3 ソフトウェアインストール

3.1 インストールの前に

TRAKTOR ソフトウェアのインストールを始める前に、注意点をあげておきます。

- ダウンロードインストラクションページ (www.native-instruments.com/go-s2) の指示に沿って TRAKTOR ソフトウェアが正しくダウンロードされているか確認してください。すでに機器を登録しており、インストーラーを再度ダウンロードする必要がある場合は、関係するダウンロードコンテンツを NI ウェブサイトの "My Account" セクション <https://www.native-instruments.com/en/my-account/my-products-serials> で探してください。
- インストールスクリーンを注意深く読み、ハードディスク内に不必要なフォルダが作成されるのを防ぐ為にインストール先となるパスを十分に確認します。
- Native Instruments ソフトウェアに関係あるフォルダをインストール後に移動することは推奨しません。後に行われるソフトウェアアップデートは初期インストールの時点で使用したディレクトリを参照します。

3.2 Mac OS X へのインストール



このインストール作業の最後にコンピュータを再起動する必要があります。再起動を行う際には、事前に行っている各編集作業内容を保存し、全てのアプリケーションを閉じてください。

3.2.1 インストールプログラムを確認し、起動する

1. 使用しているコンピュータ上でダウンロードしたインストーラーパッケージを確認し、開きます。
2. **Traktor 2 Installer.mpkg** ファイルをダブルクリックしてインストールを始めます。
3. スクリーンで表示される手順に従ってください。

3.2.2 インストールするコンポーネントの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なコンポーネントを表示します。このインストールスクリーンでは各コンポーネントが使用するディスクスペースも表示します。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。



選択解除する理由(コンポーネントを既にインストールしてある場合、特定のコンポーネントが必要無いことを確信している場合)が特にならない場合は、全てを選択したままにします。

Basic Installation: TRAKTOR ソフトウェアと、関連資料をインストールします。このコンポーネントの選択解除はできません。このインストールで 製品起動に必要な Service Center アプリケーションと、本ソフトウェア以外を使用する際にコントローラーを使用する場合に必要なコントローラー MIDI アサインを行うための Controller Editor アプリケーションをインストールします。

Audio 8/4/2 DJ Drivers: このコンポーネントで Native Instruments 社製 AUDIO 8 DJ、AUDIO 4 DJ、AUDIO 2 DJ の各オーディオインターフェイス用ドライバをインストールします。オーディオインターフェイスを使用しない場合は、このチェックボックスを選択しない状態にします。

Traktor Kontrol S4: ここで TRAKTOR KONTROL S4 コントローラー用ドライバをインストールします。TRAKTOR KONTROL S4 コントローラーを使用しない場合は、このチェックボックスを選択していない状態にします。

Traktor Kontrol S2: ここで TRAKTOR KONTROL S2 コントローラー用ドライバをインストールします。このコンポーネントを選択しているか確認します (ドライバをインストールしないとコントローラーが正常に機能しません)。

Traktor Audio 2/6/10 Drivers: ここで Native Instruments 製 TRAKTOR AUDIO 2、TRAKTOR AUDIO 6、TRAKTOR AUDIO 10 の各オーディオインターフェイス用ドライバをインストールします。

Traktor Kontrol X1: ここで TRAKTOR KONTROL X1 DJ コントローラー用ドライバをインストールします。TRAKTOR KONTROL X1 コントローラーを使用しない場合は、このチェックボックスを選択していない状態にします。

バックグラウンドコンポーネント

これらのコンポーネントはインストールウィンドウには表示されず、システムの設定内容によってインストールされます。

Controller Editor: コントロールエディター (Controller Editor) アプリケーションで Native Instruments 社製ハードウェアコントローラー (例、TRAKTOR KONTROL S4 または X1) を TRAKTOR ソフトウェア以外の用途で使用する MIDI コントローラーとして使用する為の設定を行います。このコンポーネントはコントローラードライバのひとつをインストールすることで自動的にインストールされます (最新バージョンの Controller Editor がすでに使用しているコンピュータにインストールしてある場合を除く)。

Service Center: サービスセンター (Service Center) アプリケーションは TRAKTOR PRO ソフトウェアの製品起動を行う際に必要です。選択しているドライバとは無関係にインストールされます (既に最新バージョンのアプリケーションがインストールしてある場合はインストールされません)。

Control Panel: Control Panel はオーディオセッティング設定ツールで、TRAKTOR KONTROL S2 のドライバと共にインストールされこのツールでコントローラーの内蔵オーディオインターフェイスの設定を行います。Control Panel の詳細に関しては TRAKTOR KONTROL S2 マニュアルを参照してください。



TRAKTOR ソフトウェアはデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更するには、[ロケーション \(Location\)](#) 欄のフォルダアイコンをクリックします。

- ▶ インストール設定を行った後、[Continue](#) (続行、続ける) をクリックして表示される内容に従ってください。

3.2.3 パスワードの入力

選択したコンポーネントをインストールする前に、Mac OS X パスワード入力画面が表示されます。これは Mac OS X の認証機能で、インストールを進める為に必要な手続きです。



使用している Mac OS X ユーザーアカウントでの Administrator privileges (管理者権限)が必要です。



Mac OS X パスワード入力画面が表示されます。

▶ ここでパスワードを入力し、OK をクリックします。

→ 選択したコンポーネントがインストールされます。

3.2.4 インストール作業の終了

各コンポーネントのインストールが終了したら、コンピュータを再起動します。



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、Restart (再起動) をクリックしてコンピュータを再起動し、インストール作業を完了します。
- コンピュータが即座に再起動します。
- ▶ コンピュータの再起動後、このセットアップガイドの [↑4, サービスセンターでの製品起動](#) を読み、製品起動 (アクティベーション) について確認してください。

3.3 Windows へのインストール



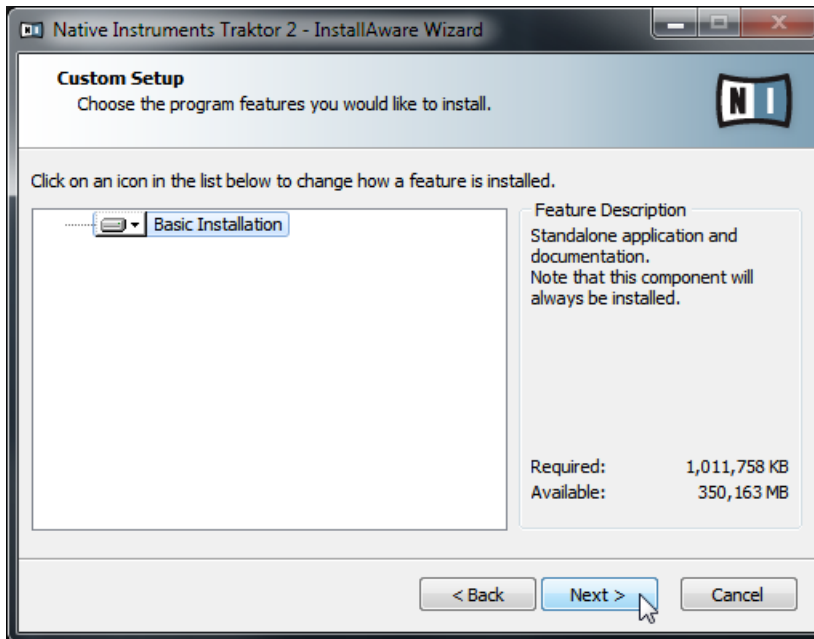
TRAKTOR ソフトウェアを Windows Vista または Windows 7 にインストールする場合は、この作業を始める前に Windows ユーザーアカウントコントロール (UAC) をオフの状態にする必要がある場合があります。本セットアップガイドの [↑8.2. ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ](#) 章を参照して UAC の解除を行ってください。更にインストール中はアンチウイルスソフトも無効の状態にしてください。

3.3.1 インストールプログラムを確認し、起動する

1. 使用しているコンピュータ上でダウンロードしたインストーラーパッケージを確認し、開きます。
2. **Traktor 2 Setup.exe** ファイルをダブルクリックしてインストールを始めます。
3. スクリーンで表示される手順に従ってください。

3.3.2 インストールする各フィーチャーの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なフィーチャーを表示します。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。

Basic Installation: TRAKTOR KONTROL S システム用 TRAKTOR ソフトウェアと関連資料をインストールします。このコンポーネントの選択解除はできません。

バックグラウンドコンポーネント

これらのフィーチャーはインストールウィンドウには表示されず、システムの設定内容によってインストールされます。

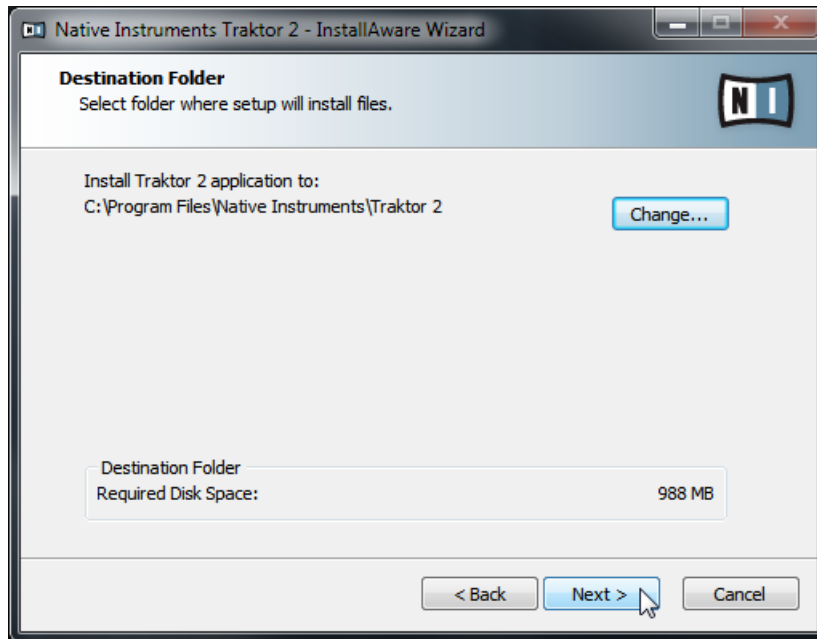
Controller Editor: コントロールエディター (Controller Editor) アプリケーションで Native Instruments 社製ハードウェアコントローラー (例、TRAKTOR KONTROL S4 または X1) を TRAKTOR ソフトウェア以外の用途で使用する MIDI コントローラーとして使用する為の設定を行います。このコンポーネントはコントローラードライバのひとつをインストールすることで自動的にインストールされます (最新バージョンの Controller Editor がすでに使用しているコンピュータにインストールしてある場合を除く)。

Service Center: サービスセンター (Service Center) アプリケーションは TRAKTOR PRO ソフトウェアの製品起動を行う際に必要です。選択しているドライバとは無関係にインストールされます (既に最新バージョンのアプリケーションがインストールしてある場合、インストールされません)。


Control Panel: Control Panel はオーディオセッティング設定ツールで、TRAKTOR KONTROL S2 のドライバと共にインストールされ、このツールでコントローラーの内蔵オーディオインターフェイスの設定を行います。Control Panel の詳細に関しては TRAKTOR KONTROL S2 マニュアルを参照してください。

- ▶ [Continue](#) (続ける、続行)をクリックし、表示される画面の内容に従ってください。

3.3.3 アプリケーションインストールパスの確認



インストールプログラムのソフトウェアインストールパス画面です。

 TRAKTOR ソフトウェアはデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更する場合は、[Change](#) (インストール先を変更)をクリックしてフォルダ選択ダイアログを表示し、インストール先を指定します。

インストール時に、TRAKTOR ソフトウェアをどこにインストールするか選択指定します。

- ▶ [Next](#) (次) をクリックして次に進みます。

3.3.4 ハードウェアドライバの選択

プログラムのインストールパスを選択した後、各ドライバー選択画面が表示されます。ドライバー選択画面では、ドライバーが既にインストールしてある場合、確実にどのドライバーをインストールするかわかっている場合以外は全てのドライバを選択することを推奨します。

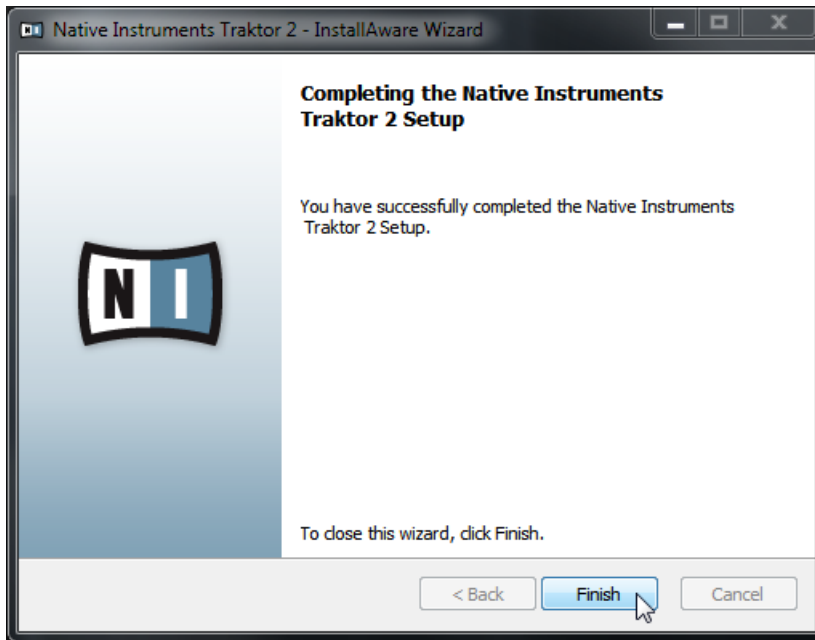


S2 ドライバ用ドライバ選択画面です。

1. 関連するドライバ選択画面で TRAKTOR KONTROL S2 ドライバを選択し、Next をクリックします。
2. **Next** (次) をクリックして次に進みます。

3.3.5 ソフトウェアインストール作業の完了

ドライバを選択して選択内容の確認を終えると、インストールプログラムの最後の画面が表示されます。



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、**Finish** (終了) をクリックしてインストールプログラムを終了します。
- ▶ 続けてこのセットアップガイドの [↑4, サービスセンターでの製品起動](#) を読み、製品起動 (アクティベーション) について確認してください。

4 サービスセンターでの製品起動



このセクションでは全スクリーンショットで ("NI Product") 名称を便宜上使用します。各スクリーンの関係セクションでは起動する Native Instruments 社製品名で表示します。

4.1 オンライン製品起動



使用しているコンピュータをインターネットに接続していない場合は、[↑ 4.3, 製品のオフライン起動](#)に進んでください。

4.1.1 サービスセンターの起動

1. ハードディスク内でサービスセンターアプリケーションを見つけてください。インストールの際に、**Native Instruments** フォルダが Program Files (Windows) / Applications (Mac OS X) フォルダ内に作成されているはずです。このフォルダ内に、**Service Center** という名称のサブフォルダがあるので、そこでサービスセンターアプリケーションを起動します。
2. サービスセンターアプリケーションをダブルクリックし、製品起動を開始します。



Native Instruments の全機能を使用するには製品起動が必要です。

4.1.2 ユーザーアカウントへのログイン

SERVICE CENTER

ログイン

電子メールアドレスとパスワードを使用してログインしてください。

E-mailアドレス

パスワード

☐ 次回以降は自動ログインをする

▶ パスワードをお忘れですか?

▶ 新規ユーザーアカウント作成

ログイン


現在の状況:
オンライン


サービスセンターのログイン画面です。


- ▶ メールアドレスと Native Instruments パスワードを入力してログインします。
- ▶ Native Instruments アカウントを持っていない場合は、[Create new User Account](#) (新規ユーザーアカウント作成) をクリックします。アドレスフォームに記入してください。パスワードは電子メールで送信されます。


4.1.3 製品を起動する

SERVICE CENTER



 アクティベート


 アップデート




 製品一覧


設定


サポート

アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。

 NI PRODUCT



 アクティベート

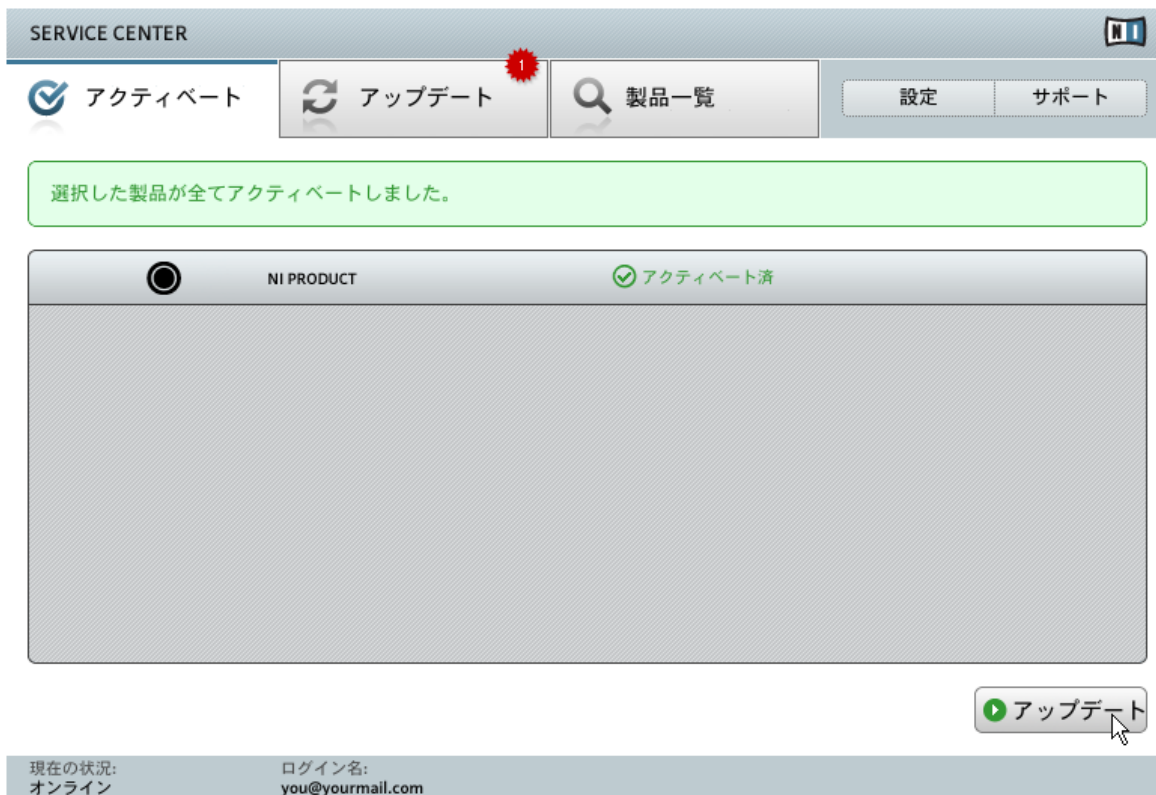
現在の状況:
オンライン

ログイン名:
you@yourmail.com

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にソフトウェアシリアルナンバーを入力してください。ソフトウェアシリアルナンバーは TRAKTOR KONTROL S2 製品ボックス内の登録用用紙に記載してあります。
2. **アクティベート (Activate)** をクリックします。

4.1.4 オンライン起動の終了



サービスセンターで製品起動を行います。

サービスセンターが製品の起動処理に成功しているか確認します。アップデート有無の確認作業が自動的に始まります。

- 起動している製品のどれかにアップデートがある場合は、右下に[アップデート](#)ボタンが表示されます。アップデートをダウンロードするには[アップデート](#)ボタンをクリックして[↑4.2, 製品のアップデート](#)章に進んでください。
- アップデートがない場合は、右下に [Exit](#) ボタンが表示されます。クリックしてサービスセンターを終了します。

4.2 製品のアップデート

4.2.1 アップデートの選択



サービスセンターの製品アップデートスクリーンです。

1. Service Center を起動し、**アップデート (Update)** タブをクリックし、更新可能なアップデート情報を確認します。
2. 左側にあるチェックボックスでダウンロードするアップデートを選択します。自動チェックされているアップデート内容はダウンロードすることをお勧めします。
3. **ダウンロード**をクリックします。ダウンロードがスタートします。

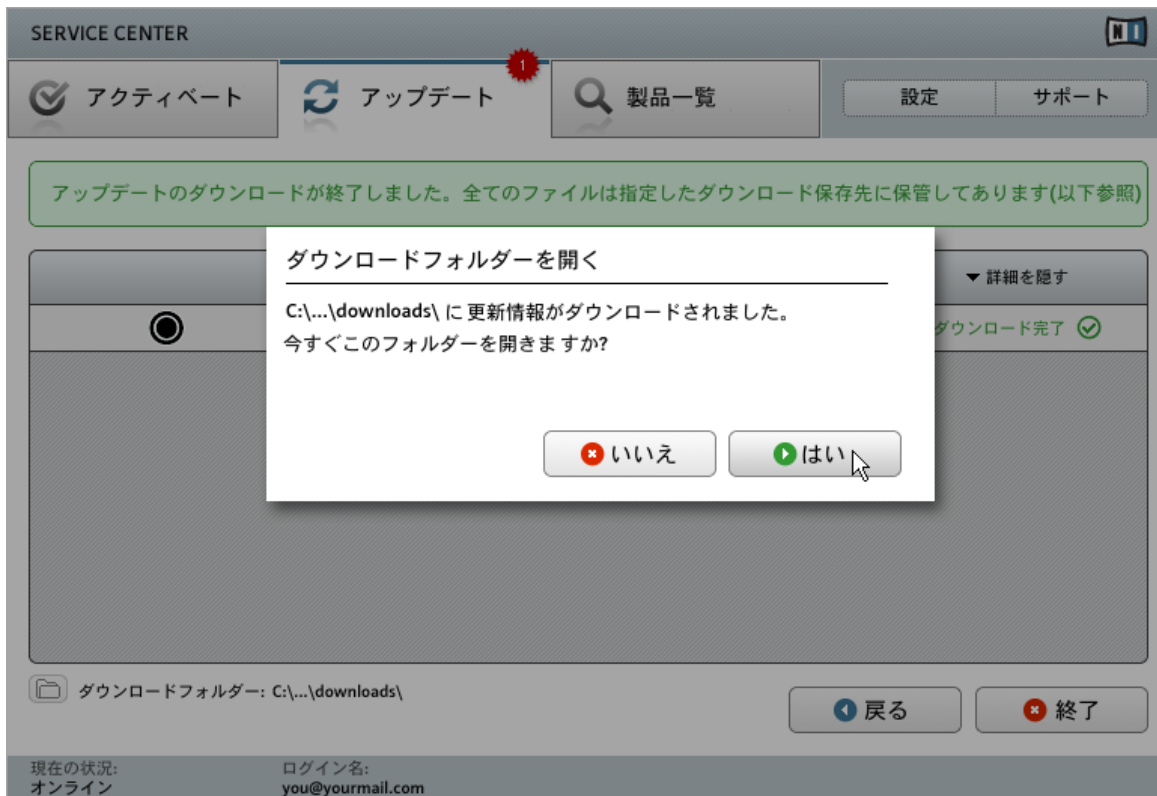
4.2.2 アップデートのダウンロード



製品アップデートを実行中です。

ファイルサイズとインターネットの処理速度によってダウンロードに時間がかかる場合があります。最新のアップデートを常時更新することを強くお勧めします。

4.2.3 ダウンロードフォルダーを開く



Service Center が全てのアップデートがダウンロードされたことを確認し、ダウンロードフォルダを開くよう促します。

全てのファイルのダウンロードが正常に完了すると、ダウンロードフォルダを展開する確認画面が表示されます。

- ▶ Yes (はい) をクリックしてダウンロードフォルダを開きます。
- ▶ ダウンロードフォルダを開いたら、Exit (終了) をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。

4.2.4 アップデートのインストール

1. ダウンロードフォルダから最初のインストーラーを立ち上げます。
2. インストールウィザードの指示に従ってください。
3. 全てのアップデートのインストールを同様の手順で行います。

4.3 製品のオフライン起動

Native Instruments 製品を使用するコンピュータがインターネットに接続していない場合はオフライン起動による製品起動を行います。この場合、インターネットに接続してある 2 台目のコンピュータが必要です。

4.3.1 オフライン起動の開始

SERVICE CENTER

インターネット接続

Service Center was unable to establish an internet connection. How do you wish to proceed?

インターネットを再接続する

コンピューターがインターネット接続しているか確認してください。

やり直す

インターネットを接続するのにプロキシサーバーを使用する

ホスト ポート

プロキシ

インターネット接続はしないで続ける

注:アクティベーション・リクエストファイルをインターネット接続してあるコンピューターに転送する必要があります。

オフライン


現在の状況:
ペンディング...


サービスセンターのインターネット接続スクリーンです。


1. サービスセンターを起動します。インターネットコネクションが検出されない場合、上のインターネット接続 画面に戻ります。
2. スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。すると次のアクティベート (Activate)画面に移動します。

4.3.2 起動リクエストファイルの作成

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

1.

リクエストファイルを作成する

シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する

2.

インターネットにアクセス可能なコンピューター

実行リクエストファイルをインターネット環境を配備したコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。

3.

オフライン・アクティベーション・リターンファ

NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

開く

現在の状況:
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

- ▶ 起動スクリーン上で作成 (Create) をクリックします。起動 (アクティベート) スクリーンではシリアルナンバー入力画面が表示されます。

4.3.3 シリアルナンバーの入力

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。

 NI PRODUCT

277762

47547

25184

44871

55114

戻る

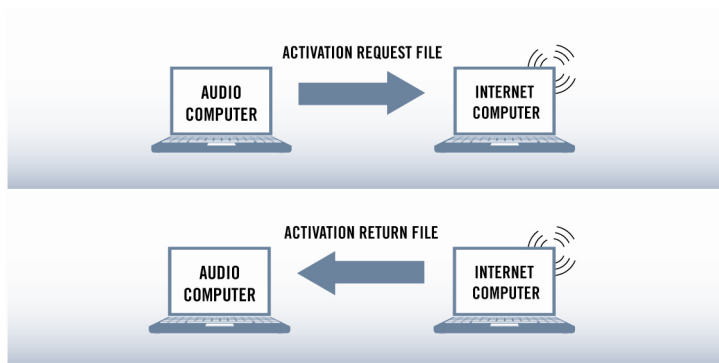
作成する

現在の状況:
オフライン

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にソフトウェアシリアルナンバーを入力してください。ソフトウェアシリアルナンバーは TRAKTOR KONTROL S2 製品ボックス内の登録用用紙に記載してあります。
2. **作成する**をクリックして起動リクエストファイル(ActivationRequestFile.html)を保存します。Save File ダイアログが開き、そこでフォルダを指定します。
3. 起動リクエストファイルを指定したフォルダに保存します。

4.3.4 起動リクエストファイルを転送します。



オフライン起動を実行します。

1. 起動リクエストファイルを USB スティック等の簡易データ保管機器にコピーし、インターネット接続環境を備えたコンピューターへとデータ転送します。
2. 起動リクエストファイルをダブルクリック、展開します。
3. サービスセンター製品起動ウェブページでの手順に従ってください。新規 Native Instruments ユーザーである場合は、ログイン前に新規アカウントを作成する必要があります。
4. 起動リターンファイルを音楽製作に使用しているコンピューターに転送してください。

4.3.5 起動リターンファイルを展開します。

SERVICE CENTER

 アクティベート

 アップデート

 製品一覧

設定

サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

1.

リクエストファイルを作成する

シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する

2.

インターネットにアクセス可能なコンピューター

実行リクエストファイルをインターネット環境を配備したコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。

3.

オフライン・アクティベーション・リターンファイル

NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

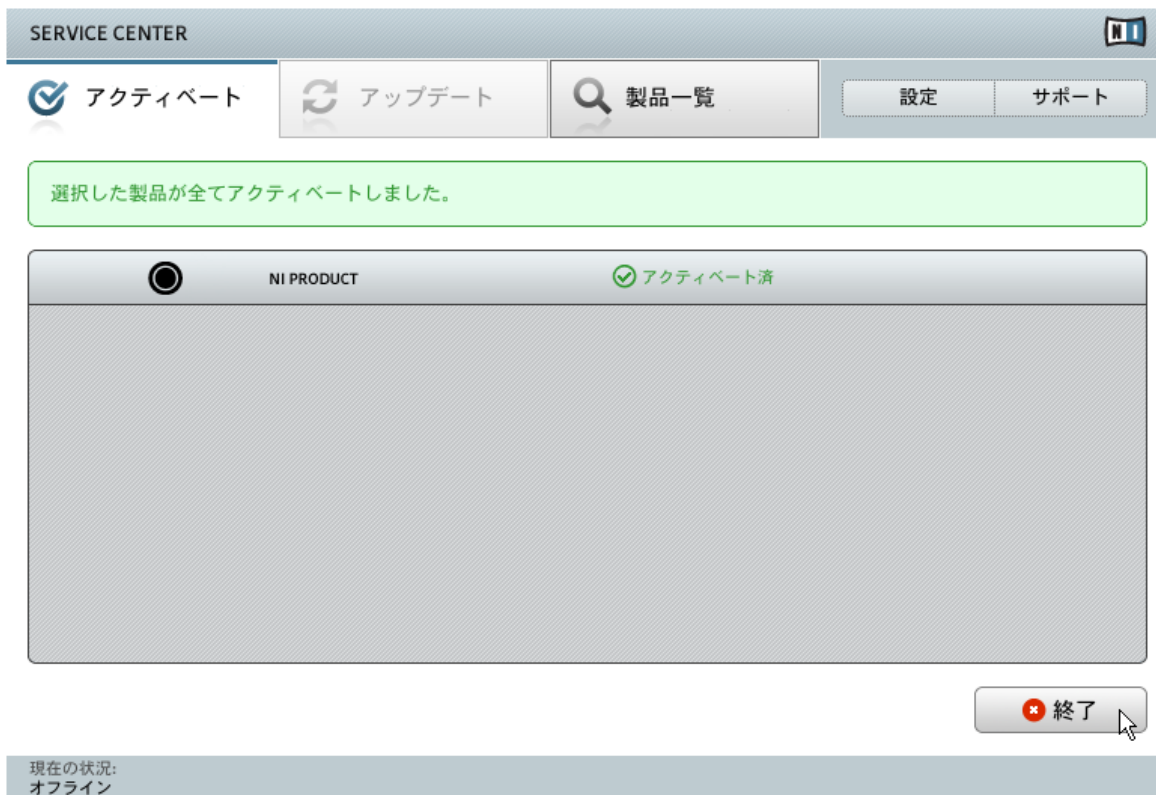
開く

現在の状況:
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

- 音楽製作に使用しているコンピューターで、サービスセンターを再度起動してください。スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。
- 起動タブを選択し、開く (Open) をクリックし、起動リターンファイル (Activation Return File) をロードします。

4.3.6 オフライン起動の終了



サービスセンターで製品起動を行います。

起動リターンファイルを開いた後、サービスセンターは製品の起動処理に成功しているか確認します。ここま
でを終えたら、Exit (終了)をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。

- ▶ 製品のアップデートを取得するには www.native-instruments.com/updates で Native Instruments ユーザーアカウントにログインします。インターネットを接続してあるコンピューターから Personal Update Manager を用いて関連するアップデートを全てダウンロードし、簡易保存メディアを使用して音楽用コンピュータにインストールします。

5 TRAKTOR KONTROL S2 システムの設定

5.1 TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの接続

- ▶ コントローラーをコンピュータに接続する前に TRAKTOR KONTROL S2 ハードウェアドライバがインストールしてあるか確認してください。各 OS での確認方法については [↑3, ソフトウェアインストール](#) 章を参照してください。
- ▶ TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーをコンピュータの USB ポートに直接接続してください。USB ハブに接続すると機器が正常に作動しない場合があります。

5.1.1 パワーサプライの準備

電源には 4 種のアダプターが付属しています。電源を使用する前に、使用する国での電源プラグに合うアダプターを取り付けてください。

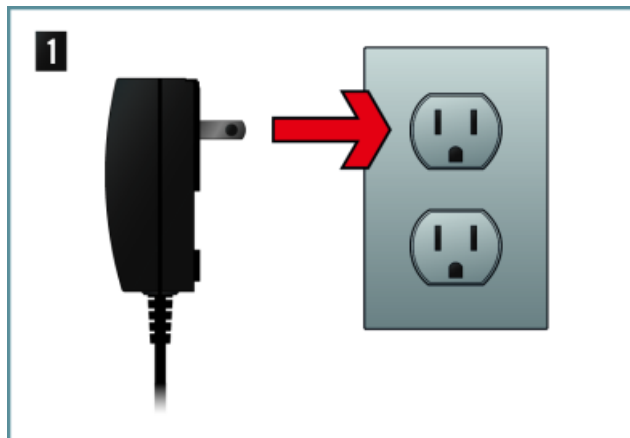


パワーサプライの準備を行います。

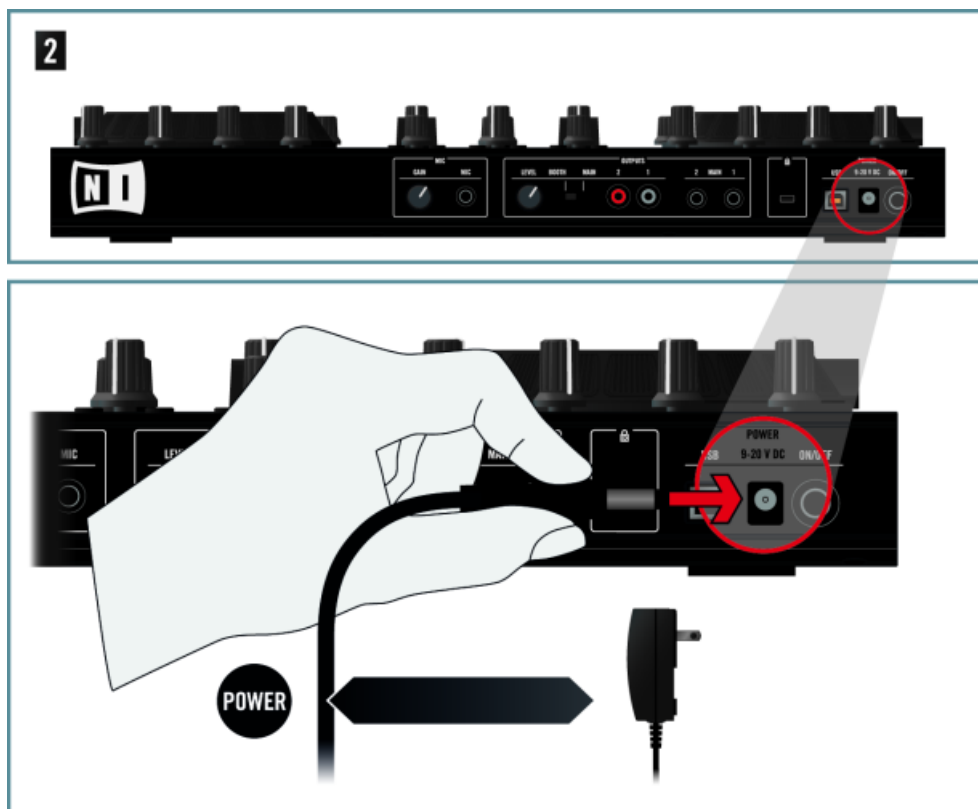
- ▶ 適切なアダプターをパワーサプライに取り付け、カチッとはめ込まれる音がするまでアダプターをはめ込みます。

5.1.2 パワーサプライの接続

1. パワーサプライを電源接続部に接続します。



2. パワーサプライケーブルの末端部を TRAKTOR KONTROL S2 オーディオインターフェイスの背面にあるパワーサプライコネクタ (POWER と表示してある部分です) に接続します。



5.1.3 TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーをコンピュータに接続する

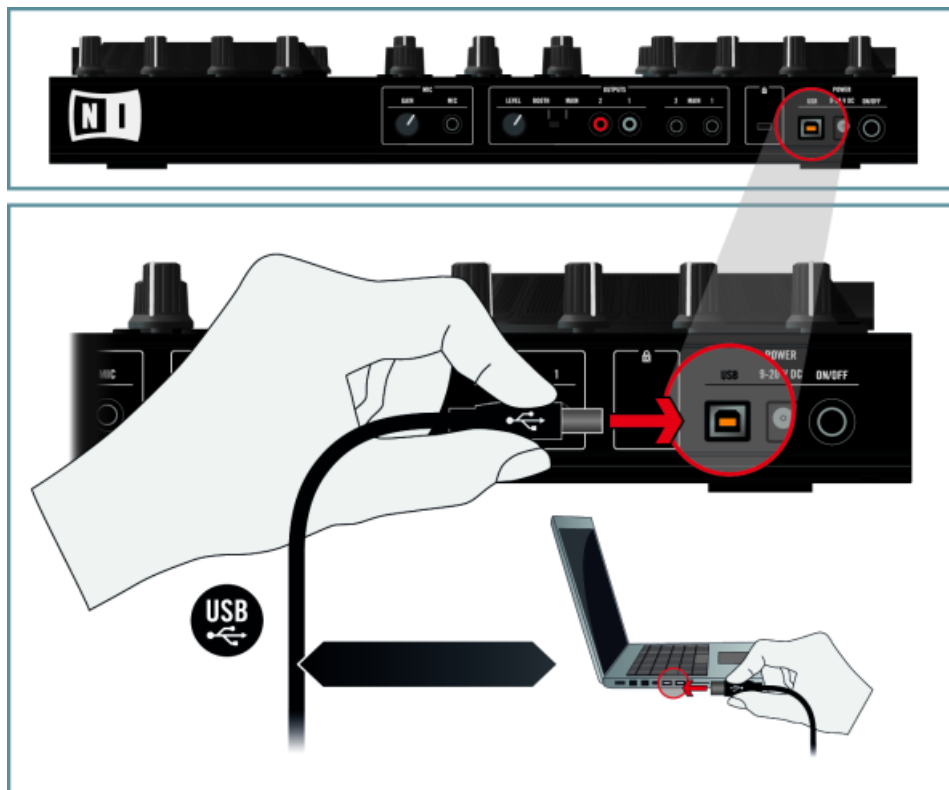


コントローラーをコンピュータに接続する前に、安定した場所に設置してあるか確認してください。コントローラーをコンピュータに接続してある状態で、コントローラーが逆さまになると、ジョグホイールの設定内容に不具合が生じる場合があります。そういった際には Load ボタンが点滅します。コントローラーを元に戻してからスイッチのオンオフを行うことでジョグホイールのリセットを行ってください。スイッチのオンオフを行ってもジョグホイールが正しく動作しない場合は手でジョグホイールを再設定する必要があります。このこの再設定（キャリブレーションと呼びます）作業に関する詳細は TRAKTOR プログラムフォルダにある Documentation サブフォルダ内にある Jog Wheel Calibration Guide を参照してください。

コントローラーをコンピュータに接続する方法は以下です。

1. USB ケーブルの機器用端子を TRAKTOR KONTROL S2 の背面にある USB ソケットに接続します。

2. USB ケーブルのコンピュータ接続用端子をコンピュータの USB 2.0 ポートに接続します。



⚠ TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーは USB 1.1 ポートに接続した場合機能しません。USB 2.0 ポートを使用してください。

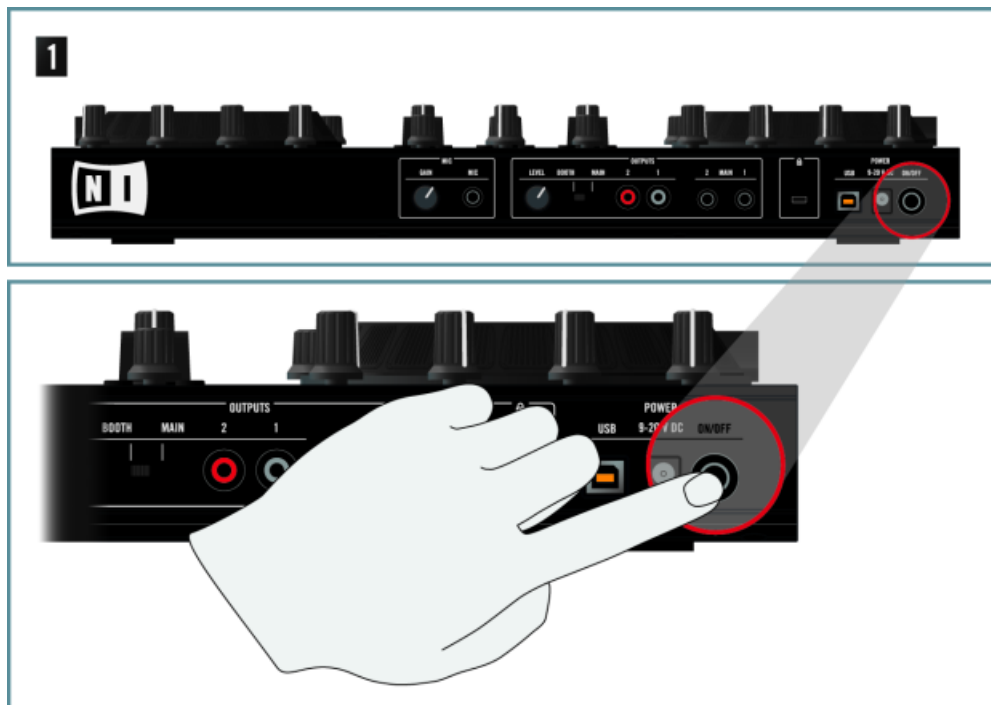
⚠ 可能であれば、コントローラーには S2 ボックス内に同封してある USB ケーブルを使用してください。極端に長い、または劣化した USB ケーブルを使用すると十分な電力を S2 に供給しなくなり、演奏に支障をきたす場合があります。正常に使用するために常にパワーサプライを使用することも推奨します。



可能であれば、コントローラーには S2 ボックス内に同封してある USB ケーブルを使用してください。極端に長い、または劣化した USB ケーブルを使用すると十分な電力を S2 に供給しなくなり、演奏に支障をきたす場合があります。正常に使用するために常にパワーサプライを使用することも推奨します。

5.2 TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの電源を入れる

- ▶ TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの背面にある電源スイッチ(ON/OFF)を押してください。



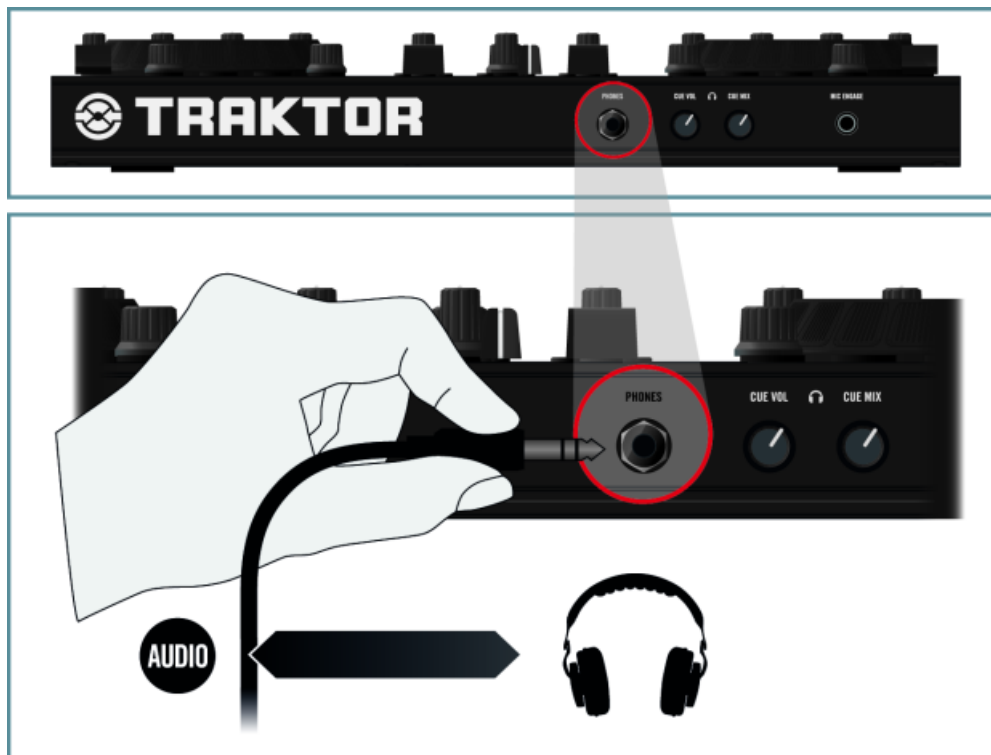
→ TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの USB 表示部が光るはずですが。



5.3 ヘッドフォンの接続

1. コントローラーのフロントパネルにある CUE VOL コントロールノブを左に回しきっておきます。

- ヘッドフォン端子にヘッドフォンを接続します (PHONES)。



DC パワーが外れた状態でも USB が接続してあれば、コントローラーは音声をメイン、ヘッドフォンアウトプットに伝達します。この状態で DC パワーを接続すると、コントローラーのヘッドフォンアウトプット信号は非常に大きくなります。ですので DC パワーは接続した状態でアウトプットレベルを調整するとよいでしょう。

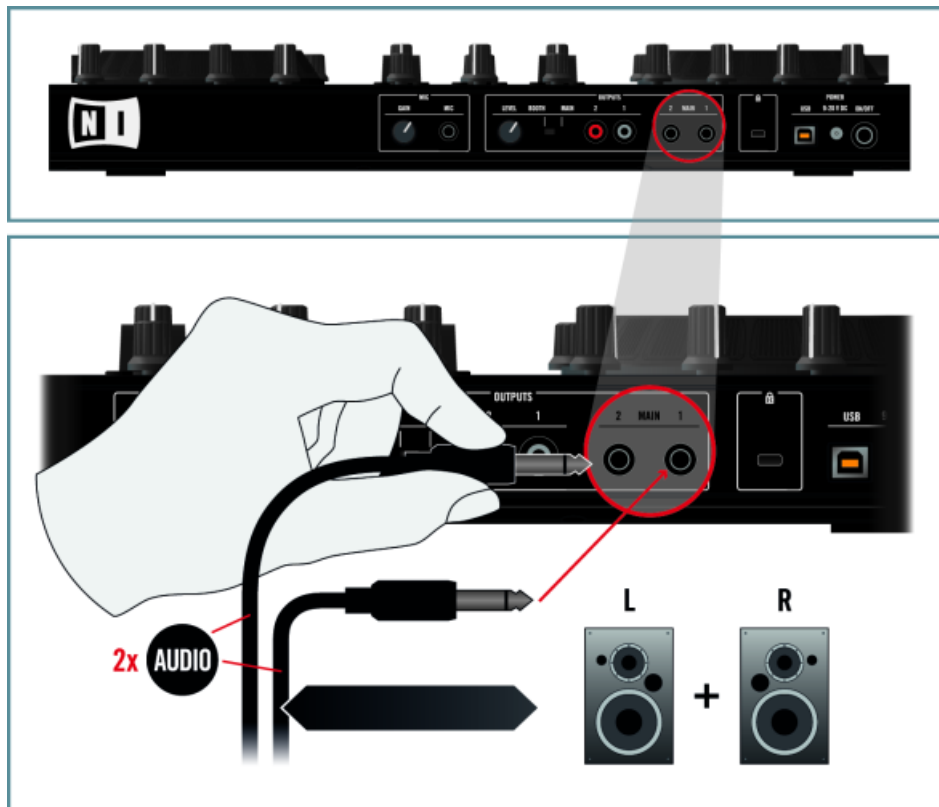
5.4 アンプシステムへの接続

まずアンプシステム(アクティブスピーカー、またはパワーアンプ) のスイッチをオフの状態にしてください。

1. S2 のトップパネルで、MAIN LEVEL ノブを左に回しきります。



2. TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの背面パネルにある Main Output ソケット 1 (MAIN 1) とアンプシステムの左チャンネルを接続、Main Output 2 (MAIN 2) は右チャンネルに接続します。アンプシステムの接続端子の種類によって、S2 の RCA (unbalanced) または 1/4" (balanced) アウトプット端子を使い分けます。



6 サウンドチェック

では、実際に TRAKTOR KONTROL S2 システムを使用してみましょう。

6.1 TRAKTOR ソフトウェアの起動

インストールを正しく完了すると、アプリケーションと各資料が収納された TRAKTOR ソフトウェアフォルダがハードドライブ上に設置されます。デフォルト設定でインストールした場合、フォルダは以下の場所にあります。

- **Mac OS X:** *Macintosh HD/Applications/Native Instruments/Traktor 2/*
- **Windows:** *C:\Program Files\Native Instruments\Traktor 2*

TRAKTOR ソフトウェアの起動方法は以下です。

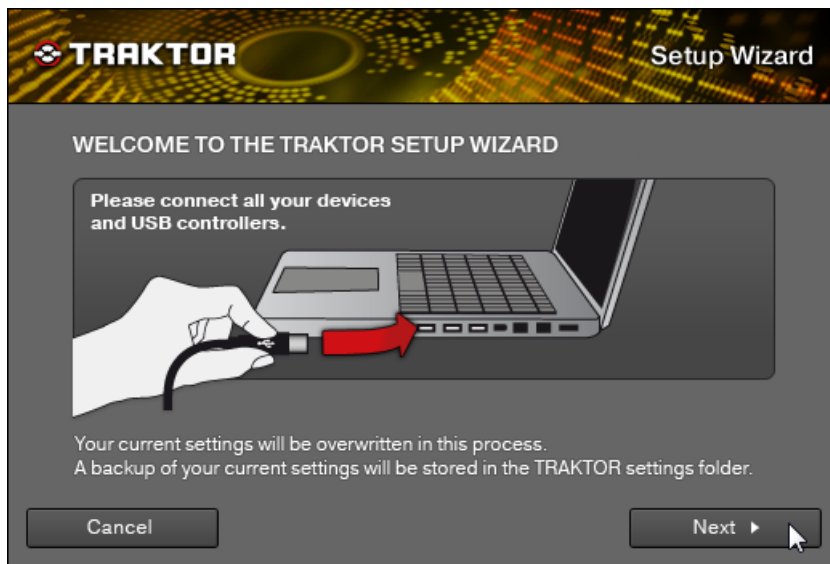
- ▶ インストールフォルダのアプリケーションアイコンをダブルクリック、または Windows ではショートカットがインストール時に設置(例デスクトップ上に作成されます)されます。

→ コンピュータ画面に TRAKTOR ウィンドウが展開します。

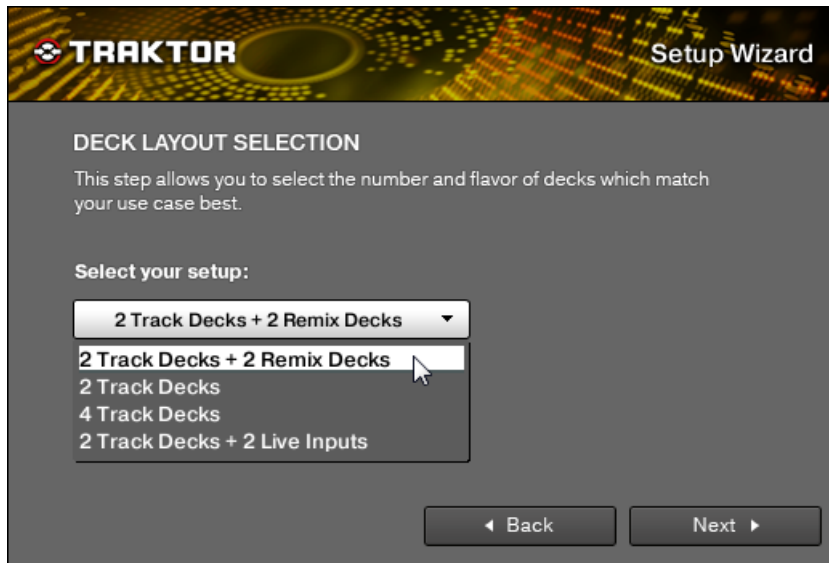
6.2 セットアップウィザードによる TRAKTOR の設定

TRAKTOR を初回起動すると、Setup Wizard が表示されます。このソフトウェアで TRAKTOR と S2 コントローラーの設定を行います。Setup Wizard が表示されない場合は *Help > Start Setup Wizard* と進んで開きます。Setup Wizard で以下の項目を設定します。

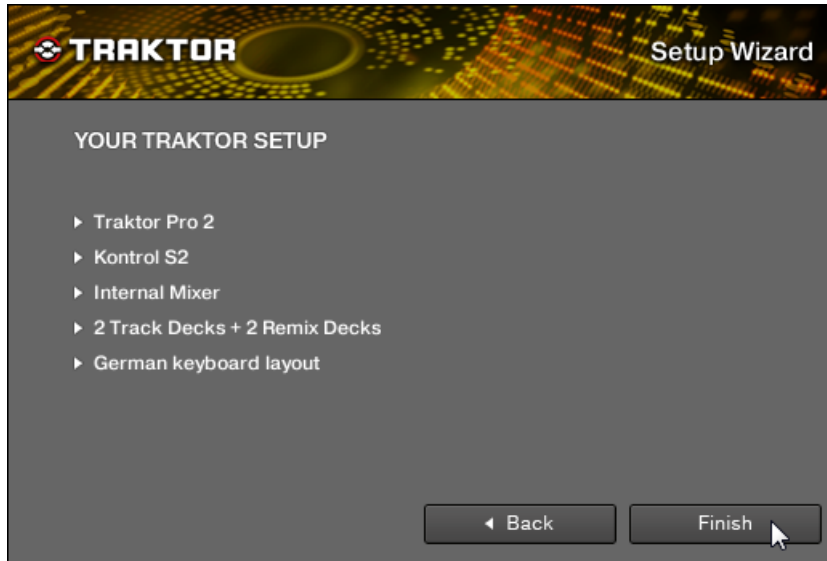
1. **Next** をクリックして S2 コントローラーとコンピュータとの接続内容を適用します。



2. セットアップメニューで *2 Track Decks + 2 Remix Decks* を選択します。この設定で S2 と TRAKTOR が正常に連動します。



3. **Finish** をクリックして設定を終わめます。(キーボードレイアウトはコンピュータのインプット設定内容と常に連動します。)



→ Setup Wizard を終了すると、TRAKTOR は2つのトラックデッキ A と B、2つのリミックスデッキ C と D を備えた状態となります。ソフトウェアは TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーで操作可能な状態となります。

6.3 デッキにトラックをロードする



TRAKTOR KONTROL S4 システムを使用してご自身の音楽コレクションをプレイする場合は、TRAKTOR KONTROL S2 マニュアルを参照して TRAKTOR PRO S2 ソフトウェアに音楽をインポートする方法を参照してください。

TRAKTOR ソフトウェアウインドウの下部に、デモトラックを備えたブラウザがあります。TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーを使用してトラックのいずれかをデッキ A (ユーザーインターフェイスの上段、左のデッキがそれです) にロードしてください。

1. TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの上部にある BROWSE エンコーダーを回し、リスト内のトラックを選択します。



2. BROWSE エンコーダーの下、LOAD ボタン A を押して選択したトラックを TRAKTOR のトラックデッキ A (コントローラーの左デッキです) にロードします。:



→ スクリーンにデッキ A にロードしたトラックの波形が表示され、Deck Header (デッキヘッダ) にはトラック情報が表示されます。

6.4 スピーカーでトラックを再生する

TRAKTOR KONTROL S2 コントローラー上で、以下の操作を行ってください。

1. ミキサーの下部で、クロスフェーダーを左いっぱいに動かします。

2. 左デッキの下にある PLAY ボタンを押します。



→ コンピュータ画面のデッキ A で再生が開始、波形が動き始めます。S2 コントローラーの Mixer を確認すると、チャンネル A のチャンネルメーターがトラックの音量に合わせて点灯するのがわかります。

再生トラックがまだ聞こえないのは、大きな音量でスピーカーやヘッドフォンから再生されるのを防ぐ為にボリュームコントロールを完全に抑えた状態であることが原因でしょう。ヘッドフォンとスピーカーの音量を最適なレベルにセットしてください。

1. ミキサー上のチャンネル A の EQ ノブを中心に回してください。
2. アンプシステムのスイッチを入れ、慎重にボリュームを上げてください。その後 TRAKTOR KONTROL S2 の MAIN LEVEL が反応し、全体のボリュームを調整できるようになるまでノブを回します。その後ボリューム調整を行ってください。全体の音量を正確に調整するには、アンプシステムのボ

リ्यूームを調整して MAIN LEVEL ノブを最大にしても最適な音声となる状態にするのがよいでしょう。



3. S2 のミキサーでチャンネル A フェーダーを任意のレベルに上げ、クロスフェーダーが左いっぱい的位置になっているか確認します。

→ ここまでで再生音声がスピーカーから再生されるはずですが。

6.5 次のトラックをヘッドフォンで試聴する

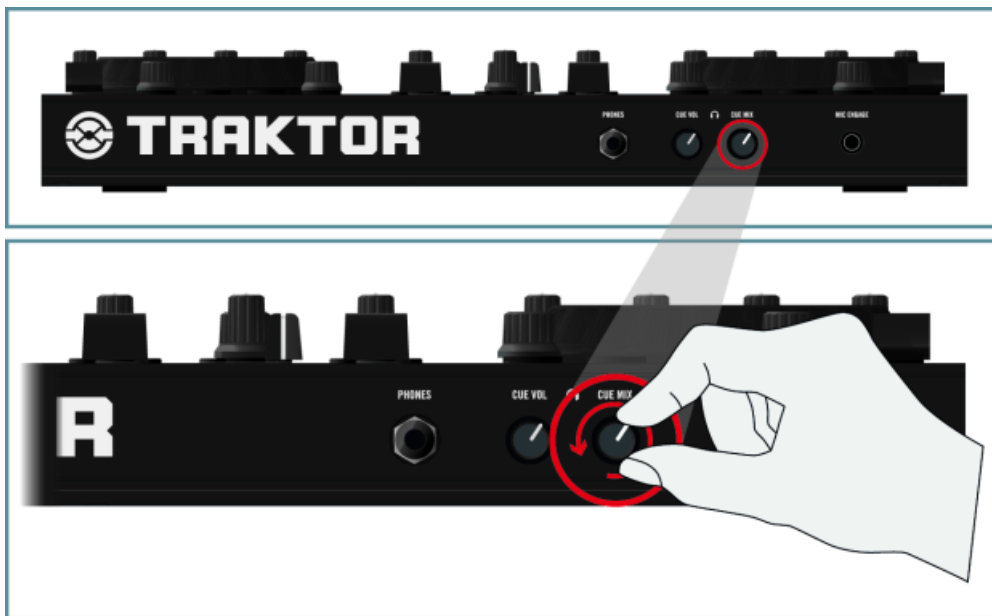
DJ 中 PA で再生する前に次に再生するトラックを試聴する必要があります。ヘッドフォンで次に再生するトラックを確認するには、まず試聴するデッキを指定する必要があります。

1. デッキ A ではトラックがスピーカーから流れているので、デッキ B にデッキ A と同様にトラックをロードします。今回は BROWSE エンコーダーの下ボタン B を使用します。
2. TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの右デッキの PLAY ボタンを押してデッキ B の再生を開始します。

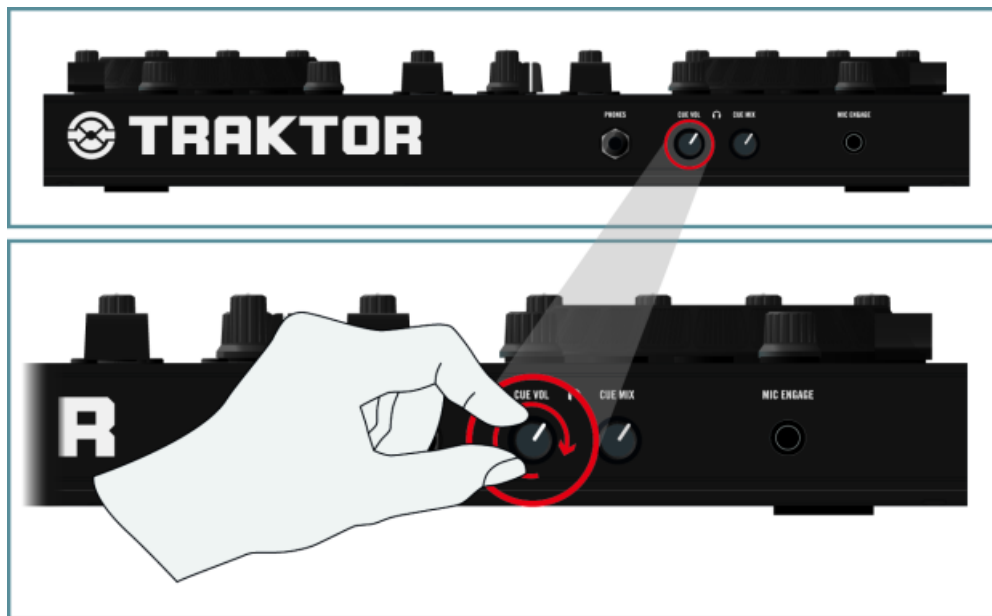
3. Mixer セクションで、デッキ B を試聴する為にチャンネル B の CUE ボタンを押します。



4. TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーの前面パネルで CUE MIX ノブをいっぱいに戻します(これでデッキ B で再生しているトラック音声をヘッドフォンに送信します)。



5. 徐々に CUE VOL ノブを時計回りに回します。



→ ヘッドフォンでは Deck B のみの音声が聞こえ、Deck A の音声はスピーカーを通して聞こえるはずです。

CUE MIX ノブの操作方法は以下です。

- 左いっぱい: CUE シグナルのみです。
- 中央: CUE と MAIN 音声が 50/50 の状態となります。
- 右いっぱい: MAIN シグナルのみです。

7 詳細について

7.1 各資料

7.1.1 PDF マニュアル

PDF 形式の資料（**documentation**）はハードドライブ上の TRAKTOR ディレクトリ内に収納してあります。この資料にはアプリケーションの [Help](#) メニューからアクセスすることも可能です。

このガイドに加えて、TRAKTOR では以下の資料を用意しています。

- **TRAKTOR KONTROL S2** マニュアルでは音楽のインポート方法、トラックのミックス方法、Remix Decks(リミックスデッキ) の使用方法を含む基本的な TRAKTOR KONTROL S2 と TRAKTOR PRO 2 の各機能の使用方を解説しています。更に TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーについての解説も含んでいます。これは TRAKTOR KONTROL S2 を使いこなすための次のステップです。
- **TRAKTOR 2 Manual** は TRAKTOR ソフトウェアの詳細を提供する資料となっています。ここでは全ユーザーインターフェイス、オプション、ツール、アプリケーション内のサウンド生成モジュールに関して解説しています。参考資料として、またはアプリケーションの使用ガイドとしてお使いください。

7.1.2 概観ポスター

製品ボックスの中に TRAKTOR KONTROL S2 ハードウェアコントローラーのトップパネルポスター (Overview Poster) が同封してあります。片面はメインエリアとそれらの機能について、もう一方はデッキ、FX ユニット、ループレコーダーにあるコントロール各部について解説しています。このポスターを TRAKTOR KONTROL S2 を使用する際の早見表として使用することで、毎回不明な点があるたびに PDF ファイルを開く手間が省けます。

7.1.3 ビデオ・チュートリアル

各チュートリアルビデオは以下の当社ウェブ url で閲覧することができます。

<http://www.native-instruments.com/s2tutorials>.

ここでは TRAKTOR KONTROL S2 システムの一般的な操作を学ぶことができます。TRAKTOR を使用しながらこれらを活用すると覚えやすいでしょう。

7.2 サポート

7.2.1 ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート

- ▶ サービスセンター (Service Center) アプリケーションを起動して右上隅にあるサポート (Support) ボタンをクリックします。ここには Native Instruments オンラインナレッジベース (**Online Knowledge Base**) と オンラインサポートフォーム (**Online Support Form**) へのダイレクトリンクを用意しています。

オンラインナレッジベースでは Native Instruments 製品の有用な情報をまとめており、また Native Instruments 製品を使用する際に生じる問題の解決の糸口となるヒントを多数用意しています。

問題をナレッジベースで解決できない場合は、オンラインサポートフォーラムを使用して Native Instruments のテクニカルサポートチームに相談することも可能です。オンラインサポートフォームで使用しているハードウェア、ソフトウェアについてお答えください。ここでの情報は今後サポートチームが問題発生時に効率よく対応する為の資料となります。

Native Instruments サポートチームとコンタクトをとる際、ハードウェア、オペレーションシステム、使用しているソフトウェアのバージョン情報、問題の詳細をチームに伝えることが問題を解決する為に非常に有効となります。情報として提示すべき情報は以下となっています。

- 問題に到達するまでの操作手順
- 問題解決するために自分で試した解決策
- ハードウェアを含む使用しているセットアップの内容
- 使用しているコンピューターの機種を含む正確な情報



新規ソフトウェア、またはソフトウェアをインストールした場合、Readme ファイルに資料に含まれていない最新情報を書き添えてある場合があります。テクニカルサポートにコンタクトする前に Readme をお読みください。

7.2.2 フォーラム

Native Instruments ユーザーフォーラムでは他のユーザーやフォーラムの中心人物となるフォーラムの専門家と製品について直接会話することが可能です。

<http://www.native-instruments.com/forum>.

7.3 アップデート

問題に直面した場合は、まずソフトウェアのアップデートを確認、ダウンロードし、インストールすることをお勧めします。アップデートは頻繁に起きる問題を解決、ソフトを向上させる為に定期的に行います。ソフトウェアのバージョン番号は Native Instruments 各アプリケーションの **About** ダイアログで表示可能です。このダイアログはユーザーインターフェイスの右上隅の NI ロゴをクリックしても開くことができます。更にインストールしてある全 Native Instruments アプリケーションのバージョン番号はサービスセンターの **製品一覧** ページでも確認することができます。アップデートはサービスセンターの **アップデート** タブ、または 以下当社ウェブサイトから行うことも可能です。 <http://www.native-instruments.com/updates>

8 トラブルシューティングと FAQ

このセクションには最も頻繁に質問される内容に関して表示しています。Native Instruments ウェブサイトのサポートセクションのナレッジベースに進んで検索フィールドで記事番号 (article number) を入力してください。

8.1 アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない

ハードウェアで Native Instruments アプリケーションを手動で移動した場合、アップデートを行うインストーラーはエラーメッセージを表示してインストール作業を中断します。サービスセンターの[製品一覧](#)ページを確認してアプリケーションパスを修正してください。アプリケーションが見つからない場合は、[Locate](#) ボタンがこのページに表示されます。このボタンをクリックしてアプリケーションが実際にある位置を認識させます。

8.2 ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ

ユーザーアカウントコントロール(User Account Control、UAC) とインストールしてあるインターネットセキュリティまたはアンチウイルスソフトウェアはインストールに支障が出る可能性があるので、TRAKTOR ソフトウェアのインストール時には一時的に無効の状態にしてください。ファイルの安全性を確実にするには、インストールはコンピュータのネット接続を解除した状態で行ってください。

1. Windows 7 または Vista で UAC 設定オプション画面を開くには、タスクバーでスターとボタンをクリックし、検索バーに UAC と入力して [Enter] を押します。Windows Vista では UAC のチェックボックスを無効にし、Windows 7 では UAC スライダーを一番下に動かします。
2. インターネットセキュリティ、またはアンチウイルスソフトの資料を参照してこれらを一時的に無効にする方法を確認してください。
3. インストールを終えたら、UAC とインターネットセキュリティ/アンチウイルスソフトウェアを再び有効にしてください。

8.3 トラック再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる

トラックの再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる場合は TRAKTOR KONTROL S2 のレイテンシー設定を調整する必要があります。設定方法については Traktor Kontrol S2 のコントロールパネルに関して解説している **TRAKTOR KONTROL S2** マニュアルを参照し、オーディオインターフェイスの設定を行ってください。

8.4 更なるトラブルシューティングの為の資料

ここまでで問題が解決しない場合は、TRAKTOR KONTROL S2 マニュアルを参照し、このセットアップガイドではカバーしていない更なる詳細解説を参照してください。また、ナレッジベースも参考にしてください。 <http://www.native-instruments.com/knowledge>